

85年前の「銀ブラ」高校生が再現

～昭和9年の銀座4丁目 コーヒーのショールームを忠実に再現～

7月末まで現地で展示中

7/21 ギャラリートーク開催



← 展示全景

左 教文館・聖書館ビル（竣工時）

中央 ブラジルコーヒー宣伝販売本部

右 教文館ビル

（1964年東京オリンピック当時）

メイン展示物 →

ハイスクール国際ジオラマ

グランプリで一位を獲得した
ブラジルコーヒー宣伝販売本部

1/20 スケールで細部まで完全復元



東京都立大崎高等学校ペーパージオラマ部（東京都品川区）は、令和元年7月10日（水）から7月31日（水）まで教文館（中央区銀座4丁目）1階エレベーターホールにて「ブラジルコーヒー宣伝販売本部」の1/20スケール復元ジオラマ等3点を展示しています。7月21日（日）には部員がギャラリートークを行います。

昭和9年にブラジル政府直営でコーヒーを日本に広めるために教文館・聖書館ビル1階に開設され、画家・藤田嗣治（レオナルド・フジタ）によるブラジルの巨大壁画で彩られ、日本近代建築の父とも称されるアントニン・レーモンドの設計。最先端のモダンな場所であったが、当時の資料は少なく、壁画の全体像も長らく知られていませんでした。当部では教文館ならびにレーモンド設計事務所のご協力のもと、紙を主材料にして忠実な復元ジオラマを制作いたしました。この作品は平成31年3月に静岡県浜松市で行われた「ハイスクール国際ジオラマグランプリ」でグランプリを受賞し、NHK Eテレ「沼にハマって聞いてみた」（5月21日放映）で制作過程を含め密着取材を受けた作品です。当時の「銀ブラ」（銀座でブラジルコーヒーを嗜む）をお楽しみください。

展示場所 教文館・聖書館ビル1階 エレベーターホール（中央区銀座4-5-1 松屋通り側入口すぐ）

展示期間 令和元年7月10日～7月31日 平日・土曜 10:00～21:00 日曜・祝日 10:00～20:00

ギャラリートークは7月21日（日）11:00～15:00 制作した高校生がご説明いたします。

株式会社 教文館